

植物精油の力で浴室の防カビ・消臭ができる「カビよけボックス」発売

環境指向商品や雑貨類の開発・輸入・販売事業を展開する日本グリーンパックス株式会社(本社:京都府長岡京市、代表取締役:山中利一)は、植物精油由来の天然成分だけで浴室内のカビの発生を抑えるとともに、消臭をすることができる(※1)「ナチュラプラス 浴室用カビよけボックス」を、2018年6月5日に発売いたします。



ユーカリ

オレンジ



ヒバ

1980年頃から、住宅の高気密化に伴って温度・湿度の変動が少なくなったことより、住宅内の細菌やカビの発生が増加するようになったと言われています。(※2)

加えて近年では、共働き世帯の増加などの影響もあり、洗濯物を部屋干しすることが習慣化したり、日中に窓を開けることで換気をするのが減ったりといった、生活スタイルの変化が起きたことで、住宅内で水蒸気が滞留し、細菌・カビの発生がより助長される傾向にあります。その結果、手軽に家庭内の除菌や抗菌ができる商品が多く発売されていますが、環境への影響や人体への安全性に対する意識の高まりを受け、天然由来の成分を使用した抗菌・防カビ商品が特に注目されるようになっています。(※3)

この度発売する「浴室用カビよけボックス」は、浴室の天井に粘着テープで取り付けるだけという手軽さに加え、防カビと消臭の有効成分が100%天然の植物由来であることが特徴です。当社は、天然由来の有効成分を活用した商品の提供を通じて、より安心・安全な成分で住環境を衛生的にしたい、という社会のニーズに応えていきます。

※1 防カビ効果はポーケン品質評価機構による「ハロー試験」(生育阻止帯幅の測定)、消臭効果はリリース化学工業株式会社による「消臭試験」(アンモニア・トリメチルアミン、酢酸、イソ吉草酸が対象)を実施し、ともに効果があることが認められました。

※2 生活衛生 Vol.53 No.4 247-256 (2009)「最近の浴室のカビ汚染の傾向」

※3 生活衛生 Vol.54 No.4 302-311 (2011)「天然系抗菌・防カビ剤の利用の現状と将来」

■ 製品基本仕様

製品名	NATURA PLUS(ナチュラプラス) 浴室用 カビよけボックス
製品画像	 パッケージ 本体 (カートリッジ&専用ケース)
成分	ケイ酸カルシウム、植物抽出成分(フィトン α 、オレンジ油、ユーカリ油、ヒバ油、マスタードオイル、ワサビ油)
交換目安	約3か月
セット内容	カートリッジ1個、専用ケース(プラスチック製)1個
内容量	1セット
希望小売価格	980円(税抜き)
製造国	日本
使い方	① ケイ酸カルシウムビーズが不織布に充填された「カートリッジ」を袋から取り出し、「専用ケース」にセットしてください。 ② 浴室内に汚れがある場合はあらかじめ取り除いてください。 ③ 専用ケース前面の日付記入欄に使用開始日を記入し、裏面の粘着テープの剥離紙をはがして、浴室の天井に貼り付けてください。 ④ 使用後の廃棄は、各自治体の分類に従って行ってください。(ケイ酸カルシウムビーズは可燃ごみとして廃棄できます。)



■ 販売店

・自社オンラインショップ(2018年6月5日から)

〔商品の購入、またその他のナチュラプラス製品についてはこちら:
<https://item.rakuten.co.jp/greenpacks/c/0000000311/>〕

・各種通販、オンラインショップ、生協など(2018年6月13日から順次)

■ 「ナチュラプラス」とは

「ナチュラプラス」は、天然由来の植物精油(エッセンシャルオイル)を活用してした、防虫や防カビといったホームケア商品のブランドです。

2010年に初めての商品である「衣類用アロマ防虫剤(クローゼット用・タンス用)」を発売、その後、置き型の消臭剤「アロマ消臭ポット」、エアゾールタイプの「ダニよけスプレー」、エアコンの本体に取り付けて使用する「エアコン用カビよけボックス」を発売してきました。

ブランド名には、自然の良さを活かしたナチュラルなものに、使う人と地球への思いやりをプラスする、という意味が込められています。



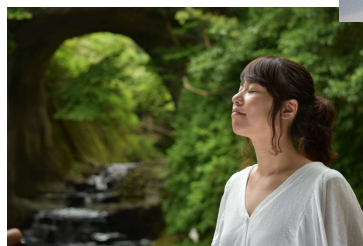
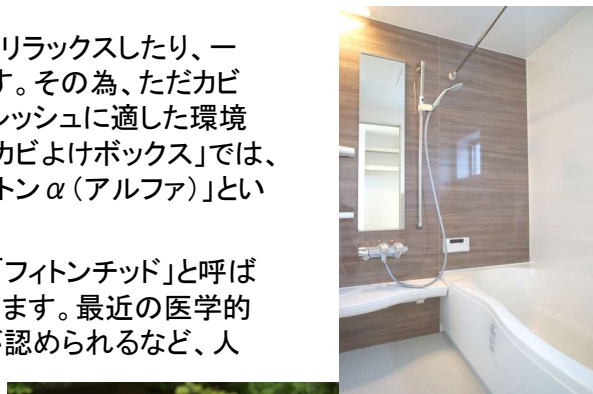
■ 浴室における防カビ対策

カビは、何を栄養源にするかによって、室内のどんな箇所で繁殖するかが変わります。浴室内で生長するカビは、住宅内で比較的湿った環境である結露した窓で生長するカビや、エアコン内で生長するカビとは、種類が全く異なるという研究結果があります。(※4) 浴室内は長時間水に濡れた状態が続くだけでなく、その水の中には人の皮脂や垢、界面活性剤など、複数の成分が含まれるため、それらを栄養源として生長する複数種類のカビが繁殖する環境にあります。

一方で浴室は、単に体の汚れを落とすだけでなく、体を温めてリラックスしたり、一日の疲れを取ってリフレッシュしたりするための空間でもあります。その為、ただカビが生えない衛生的な環境にするだけではなく、リラックスやリフレッシュに適した環境にすることも重要だと言えます。そこで「ナチュラプラス 浴室用カビよけボックス」では、30種類以上の植物から抽出した精油を独自にブレンドした「フィトン α (アルファ)」という成分を採用しました。

森林浴によって得られるリラックスやリフレッシュの効果は、「フィトンチッド」と呼ばれる、樹木が放出する揮発性物質が関係していると言われています。最近の医学的研究でも、血圧を下げる効果や、ストレスを抑制する効果などが認められるなど、人体への健康効果が注目されています。(※6)

「フィトン α 」は、屋久島の原生林の空気中に含まれるフィトンチッドを科学的に分析して開発されています。浴室のカビ除け・消臭の効果と、フィトンチッドによる森林浴のようなリラックス・リフレッシュの効果を同時に得られるようにするため、「ナチュラプラス 浴室用カビよけボックス」にこのブレンド精油を採用しました。



■ 精油(エッセンシャルオイル)の抗菌・抗カビ性能

精油とは、植物の花、葉、果皮、樹皮、根、種子、樹脂などから抽出する成分で、エッセンシャルオイルとも呼ばれます。「油」や「オイル」といっても、オリーブやゴマなどから取る油脂とは全く異なり、「揮発性の芳香物質」です。

植物は地面に根を張って成長するため、動物のように自ら移動することはできません。しかし、動物と同じように種を存続させる必要があります。そこで植物は、自身によって有用な作用を持つ芳香物質を分泌すると考えられています。

例えば、香りによって虫や鳥を引き付け、花粉を遠くへ運ばせる「誘因効果」や、苦みによって害虫やカビ、有害な菌から自身を守る「忌避効果」を持つ芳香物質があります。さらには、他の植物の発芽や成長を抑える働きをもものもあるといわれています。(※5)

あらゆる植物の中でも、特に抗菌・抗カビに高い効果を発揮する芳香物質を分泌する種類があります。「ナチュラプラス 浴室用カビよけボックス」では、「フィトン α 」に、防カビ・消臭効果の高いオレンジ、ユーカリ、ヒバ、カラシ、ワサビから抽出した精油をブレンドしました。これらの精油を、多数の微細な穴が空いているケイ酸カルシウムという材質でつくられたビーズに吸着させ、設置後に揮発していくことで有効成分が放出される、という仕組みで、約3か月の間、浴室内のカビと臭いを抑制します。

※4 生活衛生 Vol.52 No.2 98-106 (2008) 「今日の浴室の真菌相の特徴」

※5 月刊心臓 41巻 (2009) 4号 p.405-412 「森林浴の癒しと健康増進効果について」

※6 愛国学園大学人間文化研究紀要 第13号 31~54頁「アロマテラピーに関する研究第一報 慣用精油10種類の成分と作用に関する知見」2011年3月号

<日本グリーンパックス株式会社について>

当社は、今年50周年を迎える、人と地球環境に優しい商品・サービスに特化した商社です。1968年の創業から一貫して、全国自治体のごみ減量促進を支援しています。また、再生可能エネルギーに関する資材や再生樹脂製品の販売、天然由来成分のオリジナルコスメ・雑貨の企画販売などを行っています。さらに海外にも拠点を設け、積極的に事業を展開しています。(日本グリーンパックス株式会社ウェブサイト:
<http://www.greenpacks.co.jp/>)

■この件に関するお問い合わせ および 画像データ等のご利用

日本グリーンパックス株式会社

東京支社: 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-26 浜町京都ビル3階

Tel 03-3663-8745 / Fax 03-3639-8744

担当: 上山(かみやま)

e-mail: kamiyama@greenpacks.co.jp

掲載されている情報は発表日現在のものです。ご覧になった時点ではその内容が異なっている場合がありますので、あらかじめご了承ください。